

小学生向け（3～4年生向け）おすすめ本

1.

書名	雨ふる本屋	請求記号	913/ヒ
作者	日向 理恵子/作 吉田 尚令/絵	出版社	童心社
<p>書きかけのままでは終わってしまったお話や、忘れてしまった物語。『おしまい』をつけてもらえなかったお話は、どこに行ってしまうのでしょうか？</p> <p>不思議なカタツムリと一緒に、お話がどこへ行ったのか追いかけてみませんか？</p>			

2.

書名	いたずらおばあさん	請求記号	913/タ
作者	高楼 方子/作 千葉 史子/絵	出版社	フレーベル館
<p>えらいえらい洋服研究家のエラババ先生が発明したのは、1枚着ると1才若くなるという秘密の服。弟子のヒョコルさんとともにそのとう明な服を何十枚も着て、8歳の女の子になり、町へ出かけますが…。</p> <p>子どもになったおばあさんふたりが身勝手な大人たちに仕掛けるいたずらがとにかく痛快！ 読む人の共感を呼ぶ、楽しいお話です。</p>			

3.

書名	いっぽんの鉛筆のむこうに	請求記号	576
作者	谷川俊太郎/文 坂井 信彦ほか/写真 堀内 誠一/絵	出版社	福音館書店
<p>想像してみてください。いつも使っている鉛筆が皆さんの手元に届くまでのことを。原料はどこで手に入れているのか。どうやって作られているのか。どんな人が関わっているのか。</p> <p>……想像できましたか？</p> <p>では、この本を開いてみてください。</p>			

小学生向け（3～4年生向け）おすすめ本

4.

書名	ウエズレーの国	請求記号	E/フ
作者	ポール・フライシュマン/作 ケビン・ホークス/絵 千葉 茂樹/訳	出版社	あすなろ書房
<p>町の他の子たちからは「ういている」少年、ウエズレーは夏休みの前にひらめきました。「じぶんだけの作物をそだてて、じぶんだけの文明をつくるんだ!」。ウエズレーは服や遊び、文字まで発明し、庭に「ウエズランディア」という自分の国をつくりあげていきます。</p> <p>こんな夏を過ごせたら…と憧れる、壮大でさわやかな絵本です。</p>			

5.

書名	絵ときゾウの時間とネズミの時間	請求記号	481
作者	本川 達雄/文 あべ 弘土/絵	出版社	福音館書店
<p>ゾウはネズミよりもずっと長生きだと思いませんか？でも、一生の間に心臓が15億回打つのはどちらも同じ。動物たちにはそれぞれ「自分の時間」があり、その時間の中で生きているのです。</p> <p>様々なデータと楽しい絵によって、動物についての意外な事実がわかりやすく解き明かされています。</p>			

6.

書名	王子様のくすり ^{まかん} 図鑑	請求記号	493
作者	木村 美紀/著 松浦 聖/作画	出版社	じほう
<p>病気を治してくれる「おくすり」。でもおくすりがどんな病気とどうやってたかっているのか、知っていますか？本の中では、くすりの国の王子がおくすりに詳しくなるための冒険に出かけるようですよ。魔法使いや騎士^{きし}に変身したくすりたちと出会いながら、王子と一緒におくすりについて学びましょう！</p>			

小学生向け（3～4年生向け）おすすめ本

7.

書名	おさらをあらわなかったおじさん	請求記号	E/ク
作者	フィリス・クラジラフスキー/文 バーバラ・クーニー/絵 光吉 夏弥/訳	出版社	岩波書店
<p>まちはずれのちいさな家にすむおじさん。ある日おいしいばんごはんをたくさん作って食べました。でも、つかれてあらいものができない毎日がつづき、どんどんきれいなおさらがなくなって、うえきばちや花びんまでおさらにする始末。</p> <p>とうとう使えるいれものがなくなったとき、こまったおじさんが思いついたのは…？</p>			

8.

書名	おもしろ謎解『縄文』のヒミツ	請求記号	210
作者	こんだ あきこ/著 スソ アキコ/著	出版社	小学館
<p>今からおよそ1万5千年前から1万年以上も続いた縄文時代。日本の歴史の中で一番長く続いた時代です。文字も記録もない縄文時代。どんな人々がどんな生活をしていたのでしょうか？</p> <p>歴史大好き少年あっきー・土偶大好き女子のこんちゃんといっしょに、研究者に聞きながら色々な縄文のヒミツを探ります。</p>			

9.

書名	かはたれ 散在ガ池の河童猫	請求記号	913/ク
作者	朽木 祥/作 山内 ふじ江/画	出版社	福音館書店
<p>八寸は、河童族の一つ、浅沼の一族の生き残り。人間でいうと6才になったばかりで、親兄弟と離れ離れになった。八寸は河童の長老に、人間界で修行するよう言われる。</p> <p>猫の姿になった八寸は、小学5年生の女の子・麻と出会い、飼い猫になった。ある日、麻は八寸が河童の姿に戻るところを見てしまい…。</p> <p>彼は誰（かはたれ）。姿がぼんやりとしか分からない時間。自分の心を見ること、聞くことこそが真実だと教えてくれる本です。</p>			

小学生向け（3～4年生向け）おすすめ本

10.

書名	火曜日のごちそうはヒキガエル	請求記号	933/エ
作者	ラッセル・E. エリクソン/作 ローレンス・ディ・フィオリ/絵 佐藤 凉子/訳	出版社	評論社
<p>冬のある日、ヒキガエルのウォートンは森でおそろしいミミズクにつかまってしまいます。こんどの火曜日はミミズクのたんじょう日。ミミズクはウォートンをたんじょう日のごちそうにするつもりなのです。ウォートンは食べられてしまうのでしょうか。それとも…。</p> <p>ハラハラ、ドキドキ、読みはじめたらとまりません。「友達っていいな」って思える本です。</p>			

11.

書名	がんばれヘンリーくん	請求記号	933/ク
作者	ベバリイ・クリアリー/作 松岡 享子/訳 ルイス・ダーリング/絵	出版社	学研
<p>アイスクリームをおねだりする1ぴきの犬。どこから来たのかわからないけれど、この犬をかいたいと思ったときからヘンリーくん「あつというようなこと」ばかりが起るようになりました。</p> <p>まずは犬をバスに乗せて連れ帰るヘンリーくんのがんばりを見守ってください！</p>			

12.

書名	きかんぼのちいちゃいもうと	請求記号	933/エ
作者	ドロシー・エドワーズ/さく 渡辺茂男/やく	出版社	福音館書店
<p>わがままだけど、なぜかにくめない私のいもうと。そのいもうとがまき起こすドタバタの日々が、お姉さんの目線でユーモラスに語られます。</p> <p>あなたのまわりにも、こんなかわいい“きかんぼさん”はいませんか？</p>			

小学生向け（3～4年生向け）おすすめ本

13.

書名	きまぐれロボット	請求記号	913/ホ
作者	星 新一/著	出版社	理論社
<p>星新一のSFの世界を楽しめる短編集<small>たんぺん</small>です。少し不思議な登場人物が、少し不思議な言動で、少し不思議な世界を作り上げます。</p> <p>頭を柔らかく<small>やわ</small>してから読んでください。</p>			

14.

しよめい	霧 <small>きり</small> のむこうのふしぎな町	せいきゅうきごう	913/カ
かいた人	柏葉 幸子/作 杉田 比呂美/絵	しゅっぱんしゃ	講談社
<p>こんな夏休み、あなたならどうする？ 6年生のリナがピエロに案内され、たどりついた霧<small>きり</small>の谷。下宿屋<small>げしゆくや</small>のいじわるおばあさんが言うには、「働<small>はたら</small>かざる者、食うべからず！」</p> <p>楽しいはずの夏休みに毎日、毎日働<small>はたら</small>かされ、おばあさんに怒<small>おこ</small>られ、涙<small>なみだ</small>がポロリ。こんなはずでは…。</p>			

15.

書名	くしゃみくしゃみ天のめぐみ	請求記号	913/マ
作者	松岡 享子/作 寺島 竜一/画	出版社	福音館書店
<p>むかし、むかしのおはなし。母親の大くしゃみで、山のむこうまで飛ばされた若者“はくしょん”は、長<small>ちやうじゃ</small>者のむすめをはじめ<small>わら</small>て笑わせ、まわりから喜<small>よろこ</small>ばれます。</p> <p>むすめをふたたび笑わせようとする表題<small>ひょうだいさく</small>作のほか、いつもしゃっくりをしている男のはなし、かみなりほどの大きないびきをする男のはなしなど、ふしぎな5つのおはなしです。</p>			

小学生向け（3～4年生向け）おすすめ本

16.

書名	グレイ・ラビットのおはなし	請求記号	933/ア
作者	アリソン・アトリー/作 石井 桃子/訳 中川 李枝子/訳	出版社	岩波書店
<p>働^{はたら}き者で友だち思いの野ウサギとその仲間^{なかま}たちが知恵^{ちえ}や勇気^{ゆうき}をふりしぼって何かにチャレンジ。ハラハラドキドキだけじゃなくて、だれかに優しくなれる——そんな温^{あたた}かさがいっぱいあったお話です。</p>			

17.

書名	クローディアの秘密	請求記号	933/カ
作者	E. L. カニグズバーグ/作 松永 ふみ子/訳	出版社	岩波書店
<p>クローディアは12才の女の子。家の手伝いがいやになって家出します。行き先はメトロポリタン博物館。展示品^{てんじひん}やレストランにかくれて1週間博物館でくらしします。その間に「天使の像」の秘密に気づいて、元の持ち主に本当のことを確かめに行きます。心の中に秘密をもっているってすてきですね。</p>			

18.

書名	黒ねこのおきゃくさま	請求記号	933/エ
作者	ルース・エインズワース/作 荒このみ/訳 山内ふじ江/絵	出版社	福音館書店
<p>ある冬の土曜日、ひとりの貧^{ます}しい老人の家へ、一匹の黒ねこが迷いこんできます。やせで濡れそぼった黒ねこに、老人は自分のためにとっておいた、わずかばかりの食べ物をすべて与^{あた}えるのでした。翌朝、ねこは老人のもとを去りますが…。美しいさし絵とともに味わ^{しず}いたい、静かであたたかな物語。</p>			

小学生向け（3～4年生向け）おすすめ本

19.

書名	ジェニーとキャットクラブ (黒ネコジェニーのおはなし)	請求記号	933/ア/1
作者	エスター・アベリル/作・絵 松岡 享子・張替 恵子/共訳	出版社	福音館書店
<p>は 恥ずかしがり屋の黒ネコジェニーの初めての仲間づくり、初めての学校は、ときどきの連続。やさしい飼^かい主キャプテン・ティンカーの後押しもあって、ジェニーは少しずつ心をひらいていきます。ジェニーと仲間たちとのかわいらしいやりとりがいっぱい。読むと心が温まるシリーズです。</p>			

20.

書名	じっぼ	請求記号	913/夕
作者	たつみや 章/作	出版社	あかね書房
<p>みんなは、カッパって知ってる？ えっ、空想^{くうそう}の動物？ほんとうはいない？ じゃあ、もしもカッパをひろっちゃったら……どうする？ この本の男の子はひろっちゃったから、こうしました！……どうしたって？それは読んでのお楽しみ！</p>			

21.

書名	しめかざり	請求記号	386
作者	森 須磨子/文・絵	出版社	福音館書店
<p>年末、新年に向けて家々の玄関^{いえいえ げんかん}に飾られるしめかざり。みなさんはどんな形を思いうかべますか？しめかざりは、作る人や地域によって、鶴^{つる}や亀^{かめ}、馬の形をしたものなど、実に様々なものがあります。</p> <p>けれど、それらに共通しているのは、新しい年への思い。作る人や飾^{かざ}る人、たくさんの人の願^{ねが}いを感じられる一冊です。</p>			

小学生向け（3～4年生向け）おすすめ本

22.

書名	そらいろ ^{だんしゃく} 男爵	請求記号	E/ボ
作者	ジル・ボム/文 ティエリー・デデュー/絵 中島 さおり/訳	出版社	主婦の友社
<p>そらいろの飛行機に乗ってのんびりと鳥を眺めていたそらいろ^{だんしゃく}男爵。戦争に行かなければならなくなった^{だんしゃく}男爵が、敵を攻撃^{てき こうげき}するために空から次々と落としたのは、なんと「本」でした。すると、敵の兵士たちはみんな本を読むことに^{むちゅう}夢中になり…。</p> <p>第一次世界大戦から100年目にあたる2014年に、フランスで出版^{しゅつぱん}された絵本。</p>			

23.

書名	大根はエライ	請求記号	626
作者	久住 昌之/文・絵	出版社	福音館書店
<p>人間にたとえると、「まじめでおとなしい感じ」の大根。でもこの大根、日本の食べ物の世界では大忙しの大活躍^{たいかつやく}！大根の料理、栄養^{えいよう}、そして歴史までを楽しく解説^{かいせつ}しているこの本を読めば、きっと「大根はエライ」と言いたくなる！？</p>			

24.

書名	だんまりうさぎとおしゃべりうさぎ	請求記号	913/ア
作者	安房 直子/作 ひがし ちから/絵	出版社	偕成社
<p>おともだちがいないだんまりうさぎのところへ、おしゃべりうさぎがやってきた。はじめてのおともだちに、だんまりうさぎは大よろこび。すぐに書いたてがみは、びんせん5枚。たんじょう日には、今までにないたのしいことがありそう…。読むとしあわせなきもちになれる本。</p>			

小学生向け（3～4年生向け）おすすめ本

25.

書名	ちびっこカムのぼうけん	請求記号	913/カ
作者	神沢 利子/作 山田 三郎/絵	出版社	理論社
<p>遠い北にある大きな山のふもとで、病気の母さんとくらすカムは、どんな病気でも治るといふイノチノクサを探す旅に出ます。途中で出会った動物たちに助けられながら、いろいろな^{こんなん}困難を乗り越えて進む少年のお話です。</p>			

26.

書名	土のコレクション	請求記号	407
作者	栗田宏一/著	出版社	フレーベル館
<p>ページを開くと、「土」のイメージとはかけはなれた、青、黄、^{むらさき}紫、オレンジなどの美しい色がずらり。日本全国をかけめぐって、10年間で1万種類以上の土を集めた^{ちよしゃ}著者によれば、北陸は「虹色の土がそろそろ」地方なのだそうです。土集めの方法も紹介されていますので、自分のコレクションを作ってみるのも楽しいかもしれませんね。</p>			

27.

書名	ともだちは海のおい	請求記号	913/ク
作者	工藤 直子/作 長新太/絵	出版社	理論社
<p>夜の海で出会った「くじら」と「いるか」。体の大きさも性格も、好きなものもちがうけれど、ふたりはとても仲良しになりました。 きっとあなたも、大好きな友達と、^{さんぽ}散歩したり、手紙を書いたり、たくさんおしゃべりしたくなることでしょう。</p>			

28.

書名	ながいながいペンギンの話	請求記号	913/イ
作者	いぬい とみこ/作	出版社	理論社
<p>今までずっとおるすばんしていたから家の外はわからないことだらけ。おとうさんとおかあさんもなかなかもどってこないし、ちょっと外に出てみようか……。 さあ！この本を手にとった君も子どもペンギンといっしょに いざ、氷と海の世界へ！</p>			

小学生向け（3～4年生向け）おすすめ本

29.

書名	長くつ下のピッピ	請求記号	949/リ
作者	アストリッド・リンドグレン/作 大塚 勇三/訳	出版社	岩波書店
<p>トミーとアンニカが住んでいる家のとなりにやってきたのは、ピッピという9才の女の子。いい子の二人からしたら、ゆかでクッキーを作ったり、牛をもちあげたりするピッピは、よってもきみょうな子でした。自由気ままで、世界一つよい女の子ピッピの、とびきりゆかいなおはなしがたくさん楽しめます。</p>			

30.

書名	のっほのサラ	請求記号	933/マ
作者	パトリシア・マクラクラン/作 金原 瑞人/訳	出版社	徳間書店
<p>大草原で暮らすパパとアンナと弟のケイレブの家に、新しいママになってくれるかもしれない女の子、サラが海辺の町からやってきました。よろこぶ子どもたちですが、海を恋しがるサラがずっとうちにいてくれるのか、心配でたまらなくて…。</p> <p>大草原での生活が目につかぶようにあざやかに描かれた、温かな家族の物語。</p>			

31.

書名	ハンカチの上の花畑	請求記号	913/ア
作者	安房 直子/作 岩淵 慶造/絵	出版社	あかね書房
<p>良夫さんは、戦争でつぶれたはずの酒屋「きく屋」のおばあさんから不思議なつぼを預かった。ハンカチの上につぼを置き、歌を口ずさむと、つぼの中から小人が現れ、おいしい菊酒を作ってくれる。この秘密を、奥さんのえみ子さんに知られてしまい、えみ子さんは、菊酒をお金もうけに使ってしまうが…</p>			

32.

書名	パンやのくまちゃん	請求記号	913/モ
作者	森山 京/作 広瀬 弦/絵	出版社	あかね書房
<p>なんと、このくまちゃん！石けんで手もあらうし、お店のおてつだいもできるし、お礼の「あながと」も言えるのです。そんなくまちゃんが町のはずれのパンやに何度もやって来るようになりました。さてさて……。</p>			

小学生向け（3～4年生向け）おすすめ本

33.

しよめい	ふしぎの時間割	せいきゅうきごう	913/オ
かいた人	岡田 淳/作絵	しゅっぱんしゃ	偕成社
<p>学校にはあるんだよ。もうひとつの時間割が。そこではなんと、しゃべる黒ねこ、石にかえられた少年。^{まほう}魔法使いまであらわれるんだ。元気になれるお話がいっぱい！ あっというまに^{ほうかご}放課後だ。</p>			

34.

書 名	盆まねき	請求記号	913/ト
作 者	富安 陽子/作 高橋 和枝/絵	出版社	偕成社
<p>人間のことはがわかるナメクジ。お月さまの中の田んぼとうさぎ。お礼にきたかっぱ。そんなホラみみたいなふしぎなお話と悲しい戦争のお話をおじいちゃんたちから聞いたなっちゃん。そして、八月十五日の夜に……。</p>			

35.

書 名	魔女の宅急便	請求記号	913/カ
作 者	角野 栄子/作 林 明子/画	出版社	福音館書店
<p>キキは13歳の^{まじよ}魔女。満月の夜、キキは家を出ます。たどり着いた海辺の町コリコで^{あいぼう}相棒の黒猫ジジと宅急便の仕事を始めますが… ひとり立ちしようと^{ふんどう}奮闘するキキを応援してね。</p>			

36.

書 名	みどりのゆび	請求記号	953/ド
作 者	モーリス・ドリュオン/作 安東 次男/訳	出版社	岩波書店
<p>“みどりのおやゆび”を持っていると知らされた少年チト。^{たね}種にふれると、花を咲かせることができるという。自分の父親が、兵器を作っていると知ったチトは、町じゅうに花を咲かせ、戦争を止めようとする。</p>			

小学生向け（3～4年生向け）おすすめ本

37.

書名	ゆうかな女の子ラモーナ	請求記号	933/ク
作者	ベバリイ・クリアリー/作 松岡 享子/訳 アラン・ティーングリーン/絵	出版社	学研プラス
<p>ラモーナは、年上の男の子にだって立ち向かうゆうかな女の子。ところがあることがきっかけで、だんだん学校に行くのがゆううつになってきました。お父さんとお母さんは、そんなラモーナに、どんな言葉をかけたのでしょうか？</p> <p>子どもたちはもちろん、子どもに^{かか}関わる大人にもおすすめの物語です。</p>			

38.

書名	ヨーンじいちゃん	請求記号	943/ハ
作者	ペーター＝ヘルトリング/作 上田 真而子/訳	出版社	偕成社
<p>ヨーンじいちゃんは^{ふうふ}娘夫婦と暮らすことになりました。^{まご}孫たちは大よろこびですが、心やさしくも^こがん固なじいちゃんは次々とそう動を起こし、周りの人はいつもハラハラ。そんなユーモアあふれるじいちゃんの人生に、ある日突然思わぬ事が起こってしまいます。</p>			